



2009年6月4日(木)  
株式会社ボーネルンド

## 90年の歴史を持つデンマークのウィンザー社から 3人でこぐ三輪車「トリプルライダー」が新登場

～ 友達同士で協力しながら、体力とコミュニケーション力を同時にアップ ～

教育玩具の輸入・開発・販売を行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、教育・保育施設向けの新商品として、デンマークの幼児教育用乗り物遊具メーカー・ウィンザー社製の3人漕ぎ三輪車「トリプルライダー」を、6月中旬から発売開始いたします。

ウィンザー社の新商品「トリプルライダー」は、子どもが3人で力を合わせて漕ぐことが必要な三輪車です。漕ぐ時の息がぴったり合うと速いスピードで進めますが、反対に息が合わないとうまく進めません。全員が運転手となり協力して遊ぶことで、体力とコミュニケーション力両方の向上につながります。



### ■ トリプルライダー

対象年齢：4歳～8歳  
販売開始時期：6月中旬  
商品サイズ：68×104×92cm(全長)  
重量：18.0kg  
価格：¥105,000(税込)  
メーカー：ウィンザー社  
※組み立て式

文部科学省がまとめた最新の「体力・運動能力調査」によると、約25年前と比べ男女ともに体力が低下しており、今後は家庭・学校・地域が連携して、運動実施頻度を向上させるための取り組みを行うことが必要であるとしています。また、核家族化や近所づきあいの希薄化が進んでいると言われ、子どものコミュニケーション力低下が危惧されたりするなか、ウィンザー社の「トリプルライダー」は、独りあそびに偏りがちな現代の子どもが必要とする体験の場を日常のあそびを通して創り出し、身体能力とコミュニケーション力の向上をうながします。

90年にわたり幼児教育用の三輪車を主力としてつくり続けているデンマークのウィンザー社は、「からだを動かすことで学ぶ」をコンセプトに、創造力、体全体を動かす力、そしてコミュニケーション力を刺激し高めることができる乗り物遊具を開発しています。子どもたちが想像力を思いきり膨らませることのできるシンプルなデザインで、安全性・耐久性を重視した高品質のウィンザー社の三輪車は、ヨーロッパをはじめとする世界24カ国で使われています。

### 【ボーネルンドについて】

「あそび」の道具と環境を提供することを通して子どもの健全な成長に寄与することを目的に、1981年に設立。ボーネルンドとは、デンマーク語で「børne=子ども」と「lund=森」を意味しています。そこには、たくさんのあそびが溢れていて、子どもたちの歓声と大人たちの暖かい眼差しに満ちているというようにという願いが込められています。当社は、幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や玩具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万カ所まで拡大しています。また同時に一般家庭向けにも子どもの成長に必要な生活道具としての「あそび道具」を提案、全国79カ所で直営店舗を運営しています。

### 報道関係の方のお問い合わせ先

株式会社ボーネルンド 広報  
担当：村上  
TEL：03-5785-0860  
FAX：03-5785-0861  
E-mail：y-murakami@bornelund.co.jp

株式会社プラップジャパン  
担当：内藤、伊藤、山口  
TEL：03-3486-6868  
FAX：03-3486-7502  
E-mail：bornelund@prap.co.jp